


研究課題名	口腔がん性病変の網羅的遺伝子変異解析
研究機関名	東京医科歯科大学
研究責任者	所属 病理部 氏名 山本浩平
研究期間	平成 29 年 3 月 ～ 平成 31 年 3 月
研究の意義・目的	近年、様々ながんの遺伝子変異解析が進み、テーラーメイド医療が現実のものとなってきた。悪性リンパ腫についても、病型やサブタイプごとに再現性を持った遺伝子変異が数多く報告されている。悪性リンパ腫は全身のあらゆる部位に発症し、発症部位の一つとして口腔も例外ではない。しかし、口腔の悪性リンパ腫についてはいまだ十分な検討がなされておらず、抗がん剤の選択等を含めた治療方針の選択や予後の予測に有用な遺伝子情報の解析が求められている。 本研究は、口腔領域を含めた全身のあらゆる部位に発症した悪性リンパ腫、リンパ増殖性疾患を対象として、サンガー法によるダイレクトシークエンスを行い、目的遺伝子の変異を解析する。加えて免疫組織染色法などを用いてデータを検証する。さらに口腔悪性リンパ腫とその他の領域の悪性リンパ腫を比較検討することで、いまだ不明な点が多い口腔悪性リンパ腫の予後や治療効果を予測する遺伝子変異を同定することを目的とする。
研究の方法 (対象期間含む)	被験者は武蔵野赤十字病院で2001年1月以降に生検または切除手術を施行し、悪性リンパ腫ないしリンパ増殖疾患と診断されている患者を対象とする。年齢、性別は問わない。 通常の診療行為である病理診断の目的で作成された生検および切除標本のホルマリン固定パラフィン包埋 (FFPE) ブロックを用い、病理診断終了後にDNA、RNA抽出用あるいは組織染色用に4-10 μmに薄切し、組織・免疫組織化学的評価並びに、遺伝子変異解析を行う。また、診療録より臨床情報を収集する。
個人情報の取扱い (匿名化する場合はその方法を含む)	対象者の個人識別情報（氏名、住所、電話番号、試料採取機関におけるカルテ番号、個人を特定できる情報）は、研究実施担当者以外から任命された個人情報管理者および個人情報管理補助者により管理する。個人情報管理者および個人情報管理補助者は、個人識別情報を他の情報から分離し、新たな症例番号を付加し連結可能匿名化を行う。これら個人情報および再連結に必要な情報は厳重なセキュリティの下で金庫にて保管・管理することにより、漏洩に対する安全対策を講じる。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 病理部 氏名 山本浩平 櫻井うらら  TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525